

BEAMap サービス利用規約 (2021.3.22)

BEAMap サービス利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社山下 PMC（以下「当社」といいます。）が提供するサービスの利用契約が定められています。当社が提供するサービスを利用しようとする方が当社提供サービスを利用するに際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

第 1 条（目的及び適用）

1. 当社は、本サービスの利用を希望する者（以下「登録申請者」といいます。）から登録申請を受けた後、当社が登録した者（以下「登録ユーザー」といいます。）に対し、登録ユーザーが事業用地に事業用建物を新築する際の投資判断における初期検討のため、登録ユーザーが事業収支計画を作成する作業を支援することを目的とするサービスであり、当社独自のノウハウによる当該計画地での建築法規制に基づいた敷地条件を満たす建物規模の検討情報の提供、及び周辺の賃料相場等の情報を提供すると共に、事業収支計画作成作業を支援いたします（以下「本サービス」といいます。）。
2. 本サービスにおいて対象とする事業用建物の適用地域は、日本国内とします。
3. 本サービスは、当社が運営するウェブサイト（そのドメインが <https://beamap.jp> なお、当社のウェブサイトのドメインまたは内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。以下「本ウェブサイト」といいます。）上で BEAMap という名称で提供するものとします。
4. 本規約の内容と、その他の本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第 2 条（登録及び登録事項の変更）

1. 登録申請者は、当社の定める一定の情報（以下「登録事項」といいます。）を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用登録申請をすることができます。ただし、当社が本サービスの利用登録申請を受け付けるためには、本サービスの利用を希望する者が本規約を遵守することに同意することを条件とします。
2. 当社は、登録申請者に対し、当社が登録を認め、以後登録申請者を登録ユーザーとして取り扱う場合には、その旨を登録申請者に電子メールで通知します。登録ユーザーとしての登録は、当社が登録申請者に対し登録完了の通知を行った時点とし、この時点で当社と登録ユーザーとの間における本サービス利用契約が成立します。
3. 当社は、登録申請者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録及び再登録を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。
 - (1) 当社に提供した登録事項の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - (2) 未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていなかった場合
 - (3) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている当社が判断した場合
 - (4) 第 9 条に定める措置を受けたことがある場合
 - (5) その他、登録を適当でないと当社が判断した場合
4. 登録ユーザーは、登録事項に変更があった場合、当社の定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知するものとします。

第 3 条（無料トライアル）

1. 登録ユーザーは、本サービスを初めて利用する場合、登録日を含めた 2 週間の間（以下「無料トライアル利用期間」といいます。）、無料で本サービスを利用できます。
2. 無料トライアル利用期間は、本サービスの事業収支計画を作成する事業用地毎のプロジェクト（以下「プロジェクト」といいます。）の利用可能な数が 2 プロジェクトまでに制限されます。
3. 登録ユーザーは、無料トライアル利用期間中に有料プラン利用の登録申請をしなかった場合、無料トライアル利用期間経過後の本サービス利用はできず、本サービス利用契約は終了いたします。

第 4 条（有料プラン）

1. 登録ユーザーは、有料プランでの本サービスの利用を希望する場合、無料トライアル利用期間内に、当社に対し、有料プラン利用の登録申請をしてください。
2. 有料プランは、以下の 3 つとします。
 - (1) ライトプラン （利用契約期間が 3 か月相当で、利用可能なプロジェクト数が 6 プロジェクトに制限され、1 つのユーザー ID で 1 人のみが本サービスを使うことができるもの）
 - (2) ベーシックプラン （利用契約期間が 1 2 か月相当でプロジェクト数の制限がなく、1 つのユーザー ID で 1 人のみが本サービスを使うことができるもの）
 - (3) ビジネスプラン （利用契約期間が 1 2 か月相当でプロジェクト数の制限がなく、1 つのユーザー ID で同時に 3 人が本サービスを使うことができるもの）

3. 有料プランの利用契約期間は、登録ユーザーが有料プランの料金を支払った後、当社が当該入金を確認して登録ユーザーに対して有料プランの登録を通知した日（以下「有料プラン登録日」といいます。）から、ベーシックプラン及びビジネスプランについては12か月後の日が属する月末日まで、ライトプランについては3か月後の日が属する月末日までとします。

第5条（料金及び支払方法）

1. 有料プランを選択した登録ユーザーは、本サービス利用の対価として、別途当社が定める利用料金を、当社が指定する支払方法により当社に支払うものとします。
2. 前項の利用料金は、別図に示す通り、登録ユーザーによる有料プラン利用登録申請後に、当社から登録ユーザーに対し請求書を送付し、登録ユーザーは、請求書発行日を含め2週間以内に、請求書記載の当社銀行口座宛て振込送金の方法により利用料金を支払うものとします。支払いの際に必要な送金手数料その他の費用については、登録ユーザーにて負担するものとします。

第6条（有料プランの変更）

1. 登録ユーザーが有料プランのうち他の有料プランに変更を希望する場合、登録ユーザーは、当社ウェブサイト内の当社が指定する方法で有料プランの内容を変更することができます。その場合、当社は登録ユーザーに対し、変更月の翌月から残りの利用契約期間についての月額料金の差額分を、料金プラン変更の翌月末に請求します。
2. 前項において、当社は、利用契約期間中のベーシックプランからのライトプランへの変更や、ビジネスプランからのベーシックプランまたはライトプランへの変更は受け付けません。

第7条（パスワード、ユーザーIDの管理）

1. 登録ユーザーは、自己の責任において、本サービスに関するパスワード、ユーザーID及びアカウントを適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. パスワードまたはユーザーIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は登録ユーザーが負うものとします。

第8条（禁止事項）

登録ユーザーによる本サービスの利用は、該当する利用登録の申請において指定された本サービスの各プランの内容、特性および機能に準じるとともに、本規約のほか当社ウェブサイトにて定める本サービスで想定している使い方を前提とします。登録ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
- (2) 公序良俗に反する行為
- (3) 第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、または利益を侵害する行為
- (4) 本サービスを通じ、以下に該当し、または該当すると当社が判断する情報を第三者に送信すること
 - ・暴力的または残虐な表現を含む情報
 - ・コンピューター・ウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - ・個人または法人の名誉または信用を毀損する表現を含む情報
 - ・中傷、いやがらせ、名誉毀損、脅迫または猥褻に該当する情報
 - ・差別的表現または差別を助長する表現を含む情報
 - ・自殺もしくは自傷行為の表現またはそれらを助長する表現を含む情報
 - ・薬物の不適切な利用の表現またはそれらを助長する表現を含む情報
 - ・反社会的な表現を含む情報
 - ・チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - ・他人に不快感を与える表現を含む情報
- (5) 本サービスに損害を及ぼすおそれのある行為、本サービスを無効にするおそれのある行為、本サービスに過度な負担をかけもしくは本サービスを害するおそれのある行為、または、他者による本サービスの利用もしくは享受を態様の如何にかかわらず妨げるおそれがある態様で本サービスを利用する行為
- (6) 当社のネットワークまたはシステム等への不正アクセス
- (7) 各登録ユーザーが本人以外の第三者に成りすまし、本サービスの他の登録ユーザーのIDまたはパスワードを利用する行為
- (8) 当社の事前の許諾なく本サービスのIDおよびパスワードについて譲渡または貸し出し、再販、料金請求または商業化する行為
- (9) サービス利用契約及びその他本サービスを利用するに当たり同意した事項に反する行為
- (10) 反社会的勢力等への利益供与
- (11) その他、当社が不適切と判断する行為

第9条（本サービスの停止等）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、登録ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断すること

ができるものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピューター・システムの点検または保守作業を緊急に行う場合
 - (2) コンピューター、通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等により本サービスの運営ができなくなった場合
 - (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
 - (4) その他、当社が停止または中断を必要と判断した場合
2. 前項の場合、当社は、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断が当社の責めに帰すべき事由によるもの以外については責任を負いません。

第 10 条（権利帰属）

1. 本サービスに関する著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、その他の知的財産権（これらの権利を取得し、またはこれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）は全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しております。なお、本サービスの名称（BEAMap）及びロゴは、当社の登録商標です（令和 2 年 6 月 1 0 日に出願済）。
2. 登録ユーザーは、登録ユーザーが本サービスを利用して本ウェブサイトへアップロードするコンテンツ（文章、画像、動画その他のデータを含みますがこれらに限りません。）について、自らがアップロードすることについての適法な権利を有していること、及びアップロード対象コンテンツが第三者の権利を侵害していないことについて、保証するものとします。
3. 当社は、登録ユーザーが本ウェブサイトへアップロードしたコンテンツについて、自動的にボリューム（建物規模）検討書と結合して PDF ファイル形式で出力できるよう支援するに過ぎず、登録ユーザーが本ウェブサイトへアップロードしたコンテンツについていかなる権利も主張しませんが、登録ユーザーが本ウェブサイトへコンテンツをアップロードしてボリューム（建物規模）検討書と結合して PDF ファイル形式で出力させることは、登録ユーザー独自の判断によるものであり、当社は当該コンテンツの適法性及び妥当性については一切責任を負いません。

第 11 条（登録抹消等）

1. 当社は、登録ユーザーが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、登録ユーザーによる本サービスの全部または一部の利用を一時的に停止し、または登録ユーザーとしての登録を抹消することができます。
 - (1) 第 5 条に定める利用料金の支払いが無かった場合
 - (2) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (3) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (4) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
 - (5) 第 2 条 3.各号に該当する場合
 - (6) その他、当社が本サービスの利用または登録ユーザーとしての登録の継続を適当でないと判断した場合
2. 前項の場合、当社は、何らの手続きを要することなく、登録ユーザーに対する本サービス契約を解除することができるものとします。なお、この場合、当社は、登録ユーザーから支払われた第 5 条の利用料金を一切返還いたしません。

第 12 条（契約の終了並びに更新及び途中解約）

1. 当社は、各有料プラン契約の自動更新の取扱をいたしません。そのため当社は、各有料プランとも、契約期間満了の 1 か月前に、当社から登録ユーザーへ契約更新の案内のメールを送信します。
2. 有料プランの登録ユーザーは、有料プラン利用契約期間満了の 1 か月前に当社から送信する契約更新の案内メールに対し、契約更新の連絡をしないことで、有料プラン利用契約期間満了により本サービス利用契約は終了いたします。
3. 有料プランの登録ユーザーは、契約更新を希望する場合、契約満了日の 2 週間前までに当社に対し契約更新の連絡メールを返信してください。当社が登録ユーザーから契約更新の連絡メールを受けた後、当社は登録ユーザーに対し請求書を送付し、登録ユーザーは、請求書発行日を含め 2 週間以内に料金を支払うものとします。登録ユーザーが契約満了日までに利用料金を支払うことにより契約更新の手続きを行なった場合は、本サービス利用契約は同一条件にて、当初の契約期間満了日の翌日から本サービスを利用できるものとし、以後も同様の契約更新手続とします。
4. 利用契約期間の途中で解約の申し出があった場合でも残期間に対する返金は一切行いません。なお、解約の申し出後も、利用契約期間満了までサービスの利用は可能とします。

第 13 条（本サービスの内容の変更、終了）

1. 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更し、または提供を終了することができます。
2. 当社の都合により本サービスの提供を終了する場合、当社は、契約ユーザーに、残期間に対する利用料金を返金するものとします。
3. サービス利用契約が終了した場合、当社は、本サービスにかかるユーザー情報及び登録ユーザーが本サービスを利用してアップロードしたコンテンツ（文章、画像、動画その他のデータを含みますがこれらに限りません。）を破棄し、削除または復元不能とします。

第 14 条（保証の否認及び免責）

1. 本サービスでダウンロード提供するボリューム（建物規模）検討書及び事業収支計画書で示される数値等は、登録ユーザーが入力した数値情報等を基にした目安を提供するものです。当社は、登録ユーザーに対し、本サービスの利用により、建築基準法に基づく建築物の建築等に関する申請及び確認等の

- 手続きのほか、その他適用される法令または業界団体の内部規則等への適合に関する情報を提供するものではありません。
2. 本サービスの賃料相場検索で提示される賃料相場は当社が独自に収集した情報に基づいており、提供している各種の情報について、当社は、その内容の完全性、正確性、有用性などについて保証をするものではありません。
 3. 当社は、原則として、登録ユーザーが本サービスの利用によって生じた損害・不利益などに対していかなる責任も負いません。例外的に当社が責任を負う場合であっても、当社が負う賠償責任の累計額は、当該責任の発生事由が初めて生じた日以前 12 カ月間に、本規約に基づき、本サービスの対価として登録ユーザーが当社に支払った料金の合計額を、いかなる場合でも超えないものとします。
 4. 当社は、本規約のほか当社ウェブサイトにて定める当社が想定する本サービスの利用方法以外の利用方法に基づいて起こされた行動によって生じた損害・不利益などに対していかなる責任も負いません。
 5. 当社は、本サービスに関係しない障害に基づいて登録ユーザーに発生した一切の損害（付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害、逸失利益等を含み、かつデータ滅失、サーバーコンピュータダウン、アクセス障害（海外からのアクセス含む）、業務停滞、第三者からのクレーム等を含む）について、一切の責任を負わないものとします。
 6. 登録ユーザーと他の登録ユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、登録ユーザーが自己の責任によって解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

第 15 条（秘密保持）

1. いずれの当事者も、本規約の利用契約期間中、秘密情報を他方当事者に開示することがあるものとします。「秘密情報」とは、一方当事者（以下「開示当事者」という）が他方当事者（以下「受領当事者」という）に開示する情報であって、有形の形態でありかつ「秘密」もしくはこれに準ずる表示が付されているか、または、当該情報の性質および当該開示がなされた状況に照らし秘密性を有すると理解するのが合理的である、すべての情報を意味するものとします。以下に掲げる情報は、秘密性を有すると表示されまたは特定されるか否かにかかわらず、秘密情報とみなされるものとします。
 - (1)登録ユーザーが本サービスを利用して本ウェブサイトへアップロードしたコンテンツ
 - (2)本規約の条項（すべての契約書およびその価格を含む）
 - (3)登録ユーザーの個人データ以下のいずれかに該当することが受領当事者の記録によって示される情報は、秘密情報に含まれないものとします。
 - (1)開示当事者による開示の時点で受領当事者が既に知得していたこと
 - (2)当該開示をする権利を有していた第三者が、秘密保持の制限なしに受領当事者に開示したこと
 - (3)公知であり、もしくは受領当事者の責によらずに公知のものとなったこと
 - (4)開示当事者の秘密情報を使用せずに受領当事者が独自に開発したこと
2. 受領当事者は、開示当事者から受領した秘密情報を保護するため、合理的水準以上の注意を払うものとします。受領当事者は、(a) 本規約上の権利を行使しかつ本規約上の義務を履行する場合、または (b) その他法により要求される場合にのみ、開示当事者の秘密情報を使用するものとします。
3. いずれの当事者も、他方当事者の書面による事前の同意なく、本規約の条件に違反して秘密情報を第三者に開示してはならないものとします。ただし、以下の場合には、各当事者は、他方当事者の書面による事前の同意なしに秘密情報を開示することができるものとします。
 - (1)法律上義務付けられているところに従って開示する場合
 - (2)依頼する弁護士に対し秘密として開示する場合
 - (3)本規約もしくは本規約に基づく権利の強制執行または義務の履行に関連して開示する場合
 - (4)非常事態への対応のためであって人の死亡もしくは重大な人身傷害を未然に防止することを支援するために当社による情報開示が必要であると当社が判断して開示する場合上記 (1) ~ (4) にかかわらず、受領当事者は、以下 (5) 又は (6) の場合には、投稿データを除く秘密情報を開示することができるものとします。
 - (5)依頼する会計士、取引のある銀行、融資元、パートナーもしくはプロバイダーに対し、秘密として開示する場合
 - (6)実在のもしくは提案されている合併、買収もしくは類似の取引に関連して本規約の条件を秘密として開示する場合

第 16 条（利用者情報の取扱い）

登録ユーザーの利用者情報の取扱いについては、別途定める本サービスのプライバシーポリシーに従うものとします。登録ユーザーは当該プライバシーポリシーに従って当社が登録ユーザーの利用者情報を取扱うことについて同意するものとします。

第 17 条（登録ユーザーが入力したデータの取扱い）

1. 当社は、登録ユーザーが当社に提供した情報、データ等を、登録ユーザーを特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量で、利用することができるものとし、登録ユーザーはこれに異議を唱えないものとします。
2. 当社は、登録ユーザーが入力したデータ（以下「入力データ」という）を運営上一定期間保存していた場合であっても、かかる入力データを保存する義務を負うものではなく、当社はいつでもこれらの入力データを削除できるものとします。なお、当社はかかる入力データの削除に基づき登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。
3. 登録ユーザーは、本サービス用のハード・ソフト・通信機器設備等の不具合、故障その他の理由による消失に備え、登録ユーザーが自ら入力データのバックアップを取っておくなど、登録ユーザー自らの費用と責任で必要な措置をとるものとします。

第 18 条（本規約等の変更）

当社は、当社が必要と認めた場合は、本規約を変更できるものとします。本規約を変更する場合、変更後の本規約の施行時期及び内容を当社ウェブサイト上での掲示その他の適切な方法により周知し、または登録ユーザーに通知します。

第 19 条（サービス利用契約上の地位の譲渡等）

- 登録ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約に係る契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。ただし、登録ユーザーは、当社の書面による事前の承諾を受ければ、サービス利用契約に係る契約上の地位または本規約に基づく権利を、第三者に変更、譲渡することができます。
- 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに登録ユーザーの登録事項その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、登録ユーザーは、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第 20 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第 21 条（準拠法及び管轄裁判所）

- 本規約及びサービス利用契約の準拠法は日本法とします。
- 本規約またはサービス利用契約に起因し、または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 22 条（雑則）

- サービス利用契約の利用契約期間満了または解除後も、第 8 条（禁止事項）、第 10 条（権利帰属）、第 14 条（保証の否認及び免責）、第 15 条（秘密保持）、第 16 条（利用者情報の取扱い）、第 17 条（登録ユーザーが入力したデータの取扱い）、第 22 条（雑則）は存続するものとします。
- 本サービスに関する利用者の当社へのご連絡・お問い合わせは、本サービスまたは当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所に設置するお問い合わせフォームからの送信または当社が別途指定する方法により行うものとします。

【2021 年 3 月 22 日制定】

